



マークの付いた行事は「石狩市 市民生活便利帖(動画版)」でもご紹介しています。 <http://benri.i-eris.tv/>



マークの付いた行事は「えりす いしかりネットテレビ」でもご紹介しています。 <http://www.i-eris.tv/>

■7/27(土) ハマニンクを編む!

ハマニンクを編んで「テンキ」と呼ばれる小物入れを作る体験講座が、市民図書館で行われ、22人が挑戦しました。「テンキ」はアイヌ民族の工芸品。石狩の海辺に生える植物・ハマニンクに直に触れてほしいと、いしかり砂丘の風資料館が企画しました。参加者は、草を編むのに苦戦しながらも作品を仕上げ、中には「家でもっと大きなものを作りたい」と、ハマニンクの下準備の方法を尋ねる人も。

Voice

ハマニンクは、1カ月ほど前に採取したものを乾燥させ、編む前に水に浸して柔らかくしたものを使っています。難しかったと思いますが、みんなで小物入れやコースターを作ることができました。(いしかり砂丘の風資料館学芸員 荒山千恵さん)



■7/30(火)~8/4(日) ロシア・ワニノ訪問の旅

ロシアのワニノ市と石狩市は、平成5年に同じ港湾を持つまちとして、経済交流を目指し、姉妹都市提携を結びました。20周年を迎えた今年、その記念事業として、石狩市からこのたび17人がワニノ市を訪問。ワニノ市役所、文化会館や社会援護センターを視察し、子どもたちとも触れ合い、熱烈な歓迎を受けました。旅の中で、両市は今後も交流を継続していくことを固く約束しました。

Voice

ワニノ市では素晴らしいもてなしを受け、心から歓迎されました。今後もこの交流が末永く続くことを、ともに願うこともでき、充実した訪問の旅となりました。(佐々木建雄さん)



■8/4(日) 浜益小劇場 定期公演会

浜益コミセン「きらり」で、浜益小劇場による第13回定期公演「群別自動車学校物語～浜益に教習所があったの?」が行われました。今回の公演は、昭和40年代に実際にあった自動車教習所を題材にしたもの。ラブロマンスやタイムスリップなど「浜益小劇場」独特の表現に、お客さんたちは、すっかり魅せられていました。

Voice

ご年配の方には懐かしさを、若い方には浜益にも自動車学校があったということが、広く伝わるとうれいですね。一番は来ていただいた方に楽しんでもらうことです。(浜益小劇場 中野貴裕さん)



■8/8(木)・9(金) わんぱくスポーツスクール

子どもたちに元気に体を動かしてもらおうと、市とスポーツ推進委員協議会が企画した「わんぱくスポーツスクール2013 in 厚田」。今回は小学5・6年生28人が、石狩湾新港でタグボートに乗ったり、ニュースポーツのタグラグビーなどを体験したほか、厚田川では魚を探したり、泳いだり、自然を満喫しました。2日目はあいにくの雨でしたが、屋内でサッカーやドッジボール、カローリングにも挑戦しました。

Voice

厚田川で魚やカニを探したり、違う学校の子と一緒に泳いだりできて、とても楽しかったです。料理体験もみんなと協力して作ることができました。来年もまた参加したいです!(南線小学校6年 渡部圭弥さん)





まちの主な出来事を写真で振り返ります。

まちの話題



■7/12(金) 石狩管内肉用牛共進会

第38回石狩管内肉用牛共進会が浜益区御料地牧場で開催されました。46頭が参加し、市内からは6軒の畜産農家が12頭の黒毛和種を出品。その中で、写真の寺山広司さん出品の「いまひら」が未經産部門の最高位を受賞し、昨年に続き、2年連続で全道大会に出品されます。

Voice

来年は私も出品されるのかな？ 早く大きくきれいにならなくっちゃ! (生後57日目)
(「もつぽ29の6」の子)



■7/18(木) 札幌でさけまつりをPR!



今年で50回目を迎える「石狩さけまつり」の、ポスター&写真展が札幌駅前通地下歩行空間で行われました。古いものでは1963年に開かれた第8回のポスターなど、昔懐かしいポスターやプログラムが展示されたほか、石狩の物産コーナーも用意。さらに、さけ太郎とさけ子、石狩観光PRキャラバン隊が行き交う歩行者に祭りを宣伝しました。同展は8/25~29に紀伊国屋書店札幌本店でも開催されました。

Voice

札幌の多くの方にPRするため平日に行いました。今年のはさけまつりが50回目という特別な年なので、一人でも多くの方に足を運んでもらえればと思います。
(石狩観光協会 高梨朝靖さん)



■7/27(土)~29(月) ソフトボールの熱き戦い



第34回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会が、スポーツ広場で開催されました。全国各地の激しい予選を突破してきたクラブ24チームが出場し、地元チームとしては「石狩SC」も参戦。平成元年に「はまなす国体」でソフトボール競技を開催したことを契機に、ソフトボールを市技として競技の普及に取り組んできた石狩市にとって、大変有意義な大会となりました。

Voice

試合は4対2で負けてしまいましたが、全国大会で試合ができ、いい経験になりました。多くの声援の中で大好きなソフトボールができて幸せでした。応援にきてくださった皆さん、本当にありがとうございました。(石狩SC 澤岡歩さん)



■7/27(土)・28(日) 厚田の味覚勢ぞろい!

今年で3回目となる厚田サンセットヒルフェスティバルが、あいロード夕日の丘観光案内所の北側スペースで開催されました。野外の各ブースでは、厚田産そば使用の「冷やしたぬきそば」、新商品の「望来豚ソーセージ」、厚田産のホタテ焼き、あつたこだわり隊の新鮮野菜の直売や、JA北いしかり加工グループによる「しそサイダー」などが販売され、区内外の多くの来場者が厚田の旬な味覚を堪能しました。

Voice

素晴らしい景色と、アットホームで落ち着いた雰囲気の中で食べる厚田の食べ物は、やっぱり最高でした。天気が良ければもっと多くの人に厚田の旬の味が広まったのに…少し残念です。(高畑幸恵さん)

